

平成29年度アクティブ・スポーツ交流大会開催



10月29日(日)に、維新百年記念公園武道館で、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団関係者、150人が参加した「アクティブ・スポーツ交流大会」が開かれました。



第1部は、スポーツ少年団女性指導者・リーダーのみなさんの指導で、ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)を体験していただきました。「言うこと一緒」や「輪くぐり」「ライン鬼」など6種類の運動遊びで、心も体もしっかりとウォーミングアップできたようです。第2部は、元体操選手の田中理恵さんをゲストにお迎えし、まずは、体操協会のお二人とのトークを拝聴しました。オリンピックに3兄弟で出るという大きな夢を叶えることができたことや、現在は、オリンピック・パラリンピック組織委員会の理事として、選手が輝ける環境を整えたいと語っておられました。また、スポーツは、楽し

さだけではなく、人間力を高めていくことができることを高校生時代にケガで苦しんだ経験を交えて紹介され、参加者もうなずきながら聞き入っていました。後半は、県内で活躍している高校生7人も参加した体操教室となりました。田中理恵さんは、妊娠中のため実技の披露はできなかったのですが、頭より高いバク転ができる高校生の模範演技に驚きの歓声が沸き上がっていました。逆立ち体験では、田中理恵さんから直接指導を受けることができ、スポーツでのつながりのすばらしさも体感したようです。

参加者からの「どんな指導者がよいと思われますか？」の質問に、「指導者の良し悪しを言うことは難しいです。でも、選手と一緒に考え、会話できる指導者が自分にはよい指導者と思えます。小学生に同じことを繰り返すとケガにつながります。中高生には、心の指導が必要ですし、大人には日常のことからかかわっていくことが大切だと思います。」と答えられました。

山口県総合型地域スポーツクラブ交流大会

みんなで楽しく！ スポーツカーニバル in 下関2017



11月23日(木・祝)、県立下関武道館や東亜大学を会場に、第3回目となる「スポーツカーニバル」が開催されました。約500人の参加者が、「いきいき健康教室」「卓球教室」「グラウンドゴルフ」「ソフトテニス教室」「レスリング教室」「ペップトーク講習会」などで、スポーツを楽しみました。リオ五輪の銀メダリスト太田忍選手によるレスリング教室では、ゲーム的な要素を取り入れた指導で、子どもも大人も夢中になって運動していました。ソフトテニスでは、日本トップクラスの地域密着型クラブ「どんぐり北広島テニスクラブ」の選手の指導で、参加者みんなが「楽しかった」「上手になった」と言って帰られました。また、下関市障害者スポーツセンターから、「障害者スポーツ体験コーナー」の提供があり、様々な分野を体験できる一日となりました。

この企画は、下関市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会が、事前の話し合いや準備などを重ねて実現したものです。クラブ間のネットワークによって、総合型クラブ会員同士の交流やPR、そして、イベント企画力の向上につながるなど、各クラブの活力になったようです。

わくわく(輪く和く)通信

山口県広域スポーツセンターだより

Vol.19

2017.11



人がつながる 人でつながる 人がつくる

総合型地域スポーツクラブが量より質の転換を求められています。地域に根ざしたクラブの経営や活動を支えるのは人…

このコーナーでは、各コーディネーターがインタビューをして、人を紹介していきます。

NPO 法人 くだまつ絆星スポーツクラブ会長 小本 輝夫氏

今回は、下松市で活動する NPO 法人くだまつ絆星スポーツクラブ会長の小本さんにお話を伺いました。今年で設立 6 年目ですが、NPO 法人格を取得し、各種スポーツ教室をはじめ、地域行事への参加など様々な活動を行っています。



クラブ設立のきっかけは？

私たちがクラブ設立を検討するまでは、下松市には総合型地域スポーツクラブが存在をしていませんでした。もともと下松中央公民館を中心に活動していた中央スポーツ振興会という団体の改革を検討するなかで、キーマンを中心に総合型地域スポーツクラブを設立しようと機運が高まり設立に向けて動き出しました。振興会の中には新たな団体を立ち上げなくてもよいのではないかという意見もありましたが、公民館区の行事を中心に活動している団体であったので多くの方を巻き込むには、総合型地域スポーツクラブを設立することでより多くの住民の方々にスポーツに気軽に取り組んでもらえる組織にしていきたいと考え、設立は非常にスムーズでした。

クラブ特色は？

私たちのクラブの特色はサークルや教室が豊富なところ。小学生から高齢者までがそれぞれの好みに合わせて参加教室やサークルを選んでいます。また年に数回はトップアスリートを招いて講習会を開催しています。1 番の人気は何とんでも小学生対象のハンドボール教室です。1 年生から 6 年生まで計 130 名以上の子どもが頑張っています。

クラブの将来について教えてください。

現在は多くの方々に会員になっていただき、サービスを充実して提供できています。将来的には若年層の加入を促進することで継続して運営が続けていけるクラブを目指すとともに、下松市において注目されるクラブになることを目指します！！

名田島コミュニティクラブ会長 山下 宏氏 事務局次長 山下 志保氏

今回は、山口市名田島地区で活動する名田島コミュニティクラブの会長と事務局次長である山下ご夫妻にお話を伺いました。名田島コミュニティクラブは、平成 20 年の 4 月に設立し、10 年目を迎えています。定期教室として、サッカーやヨガ、キッズダンスなどの 5 種目、イベントとして、サイクリングやお泊り会、ウォーキングなどを行っています。



クラブ設立のきっかけは？

名田島地区は、新たに入居される方が少なく、名田島地区出身の若い世代の流出を食い止めたいとの思いがありました。一方、元気なお年寄りが多いことで、クラブ立ち上げの弾みとなりました。今では、世代を超えた交流を促進し、地区の活性化につなげ、魅力ある名田島地区をつくりあげること、人口減少に歯止めをかけることにもつながっていると思っています。また、地区民の交流の架け橋となっていることや子どもたちの成長を肌で感じる事ができ、とても嬉しく思います。

クラブの特色は？

事務局は、若い世代と女性を中心となっています。毎月運営委員会を実施し、その中でしっかりと話し合いを行い、クラブの運営をしています。会員に子どもが多いことも特徴です。地区では、「コミクラ」という愛称で親しまれており、名田島地区にある他団体との連携も密であり、様々なイベントと一緒に盛り上げています。

ご夫婦でクラブにかかわって良かったことは？

もちろん、同じ目標をもつことで、連帯感が生まれ、夫婦の会話と笑い声が絶えないことが一番です。立ち上げた当時から、地域の人と一緒に自分たちの子育てもできたことが思い出されます。子どもが成長した今もこうしてクラブにかかわることができ、なによりも夫婦円満につながっています。

【やまぐち広域スポーツセンター問い合わせ先】

東部広域スポーツセンター(徳山大学内)	TEL 070-5305-0674	
中部広域スポーツセンター(山口県体育協会)	TEL 083-933-4697	FAX083-933-4699
西部広域スポーツセンター(東亜大学内)	TEL 070-5305-8917	